

ジオパル鉄道ジオラマの定点カメラ設置について

1 経 過

令和7年度	・ Nゲージの車載カメラ故障により、車載カメラの運用を中止する。 ※HOゲージでは、現在も車載カメラ2台の運用を継続中 ・ 代替として、定点カメラ方式に変更する方針を固める。予算は、ジオパル管理運営事業の委託料の中で執行する。
令和8年度 6 月	・ 先進地視察として、ミニチュアミュージアム「スモールワールズ」（東京都江東区）等を訪問し、定点カメラ等の設置方法等を見学する。 ・ スモールワールズの映像部門を担当する事業者に、当市ジオパル鉄道ジオラマの定点カメラの設置方法について相談する。
7 月	・ 当該事業者がジオパル鉄道ジオラマを視察し、定点カメラ導入方法について提案を受ける。

2 定点カメラ導入（案）

(1) 地表アングルと俯瞰アングルの二通りのカメラを導入

※カメラ台数は現在検討中、設置位置については、裏面の「Nゲージ定点カメラ導入イメージ」を参照

(2) 運転席のモニターのリモコンで、カメラ映像の切替えが可能

(3) 地表アングルカメラは、有線ケーブルの範囲内で移動・付替えが可能



カメラ（イメージ）

3 導入までのスケジュール（予定）

令和8年8月 定点カメラ設置の仕様書作成、発注準備

9月 事業者決定

11月 稼働開始

4 そ の 他

地表アングルカメラの運用及び管理については、ジオラマスタッフが対応する。（カメラの移動及び付替えを含む）

Nゲージ定点カメラ導入イメージ

〈 凡 例 〉 運転席・モニター（9台）

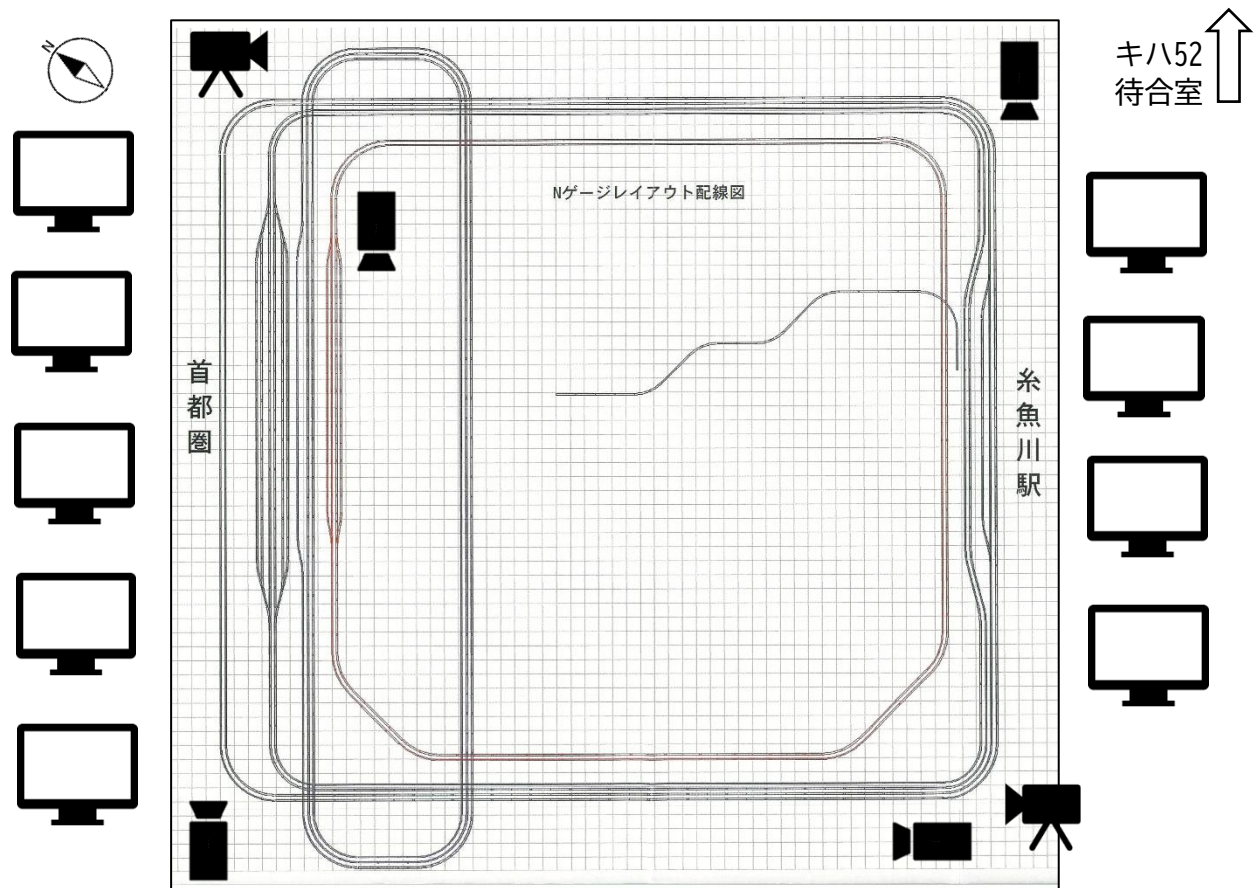
定点カメラ／地表アングル（4台）

定点カメラ／俯瞰アングル（2台）

※ カメラ台数は検討中



・ 定点カメラの配置（案）



・ 定点カメラの画像（イメージ）

地表アングル



俯瞰アングル

